

第1回甲状腺結節性疾患有所見率等調査
判定基準ワーキンググループ
議事次第

1. 日 時

平成24年12月1日(土) 17:30~19:00

2. 場 所

アクロス福岡 6F 601 会議室

3. 出席予定者(敬称略、五十音順)

谷口主査(自治医大)、志村委員(山梨大)、鈴木委員(福島医大)、
高村委員(長崎大)、緑川委員(福島医大)
オブザーバ: 林田氏(長崎大)、廣瀬氏(環境省)
原安協: 今田、喜古

4. 議 題

(1) 長崎地域の判定困難事例について

(2) その他

5. 配付資料

24 甲状腺 WG1-1-1 判定基準ワーキンググループ チェック症例
24 甲状腺 WG1-1-2 甲状腺超音波検査集計表及びレポート(1次検査)

第2回甲状腺結節性疾患有所見率等調査
判定基準ワーキンググループ
議事次第

1. 日 時

平成25年1月5日(土) 13:30~15:30

2. 場 所

公益財団法人原子力安全研究協会 地下会議室(東京都港区新橋5-18-7)

3. 出席予定者(敬称略、五十音順)

谷口主査(自治医大)、志村委員(山梨大)、鈴木委員(福島医大)、
緑川委員(福島医大)

オブザーバ: 林田氏(長崎大)、二川原氏(弘前大)、廣瀬氏(環境省)

原安協: 今田、竹村、喜古

4. 議 題

(1) 各地域の判定困難事例について

(2) その他

5. 配付資料

24 甲状腺 WG2-1	第一回議事録(案)
24 甲状腺 WG2-2-1	長崎大判定基準ワーキンググループ チェック症例②
24 甲状腺 WG2-2-2	長崎大甲状腺超音波検査集計表及びレポート(1次検査)
24 甲状腺 WG2-3	弘前大甲状腺超音波レポート(1次検査)
24 甲状腺 WG2-4	山梨大甲状腺超音波レポート(1次検査)
24 甲状腺 WG2-5	検査実施スケジュール

検査実施スケジュール

【弘前大学】
説明会

日付	時間	対象

検査

日付	時間	対象(概数)
H24.12.7	金 12:30 14:30	幼稚園 90

H24.12.10	月 8:50 14:45	小学校 120
H24.12.11	火 8:50 15:40	小学校 120
H24.12.13	木 8:50 15:40	小学校 120

H24.12.17	月 8:45 15:00	中学校 192
H24.12.18	火 8:45 15:00	中学校 192
H24.12.19	水 8:45 15:00	中学校 192

H24.12.27	木 8:30 16:30	高校1.2年生 480
-----------	--------------	-------------

【山梨大学】
説明会

日付	時間	対象
H24.12.12	水 10:30 11:30	幼稚園
H24.12.12	水 15:20 16:20	中学校
H24.12.19	水 14:30 15:30	小学校

検査

日付	時間	対象(概数)

H24.12.17	月 13:30 15:15	中学校 160
H24.12.18	火 13:30 15:15	
H24.12.19	水 13:30 15:15	

【長崎大学】
説明会

日付	時間	対象

検査

日付	時間	対象(概数)
H24.12.5	水 9:00 11:50 12:50 13:40	中学校 142
H24.12.6	木 9:00 11:50 12:50 13:40	中学校 143
H24.12.7	金 9:00 11:50 12:50 13:40	中学校 142

【弘前大学】

検査

日付	時間	対象 (概数)

【山梨大学】

検査

日付	時間	対象 (概数)
H25.1.10	木	200
H25.1.11	金	200

H25.1.17	木	10:00	12:00	幼稚園	29
H25.1.18	金	10:00	12:00	幼稚園	35

H25.1.21	月	9:30	12:15	小学校	92
H25.1.22	火	9:30	12:15	小学校	106
H25.1.23	水	9:30	12:15	小学校	97
H25.1.24	木	9:30	12:15	小学校	102
H25.1.25	金	9:30	12:15	小学校	91

H25.1.28	月	9:30	12:15	小学校	99
----------	---	------	-------	-----	----

【長崎大学】

検査

日付	時間	対象 (概数)

第3回甲状腺結節性疾患有所見率等調査
判定基準ワーキンググループ
議事次第

1. 日 時

平成25年2月9日(土) 15:00~18:00

2. 場 所

公益財団法人原子力安全研究協会 地下会議室(東京都港区新橋5-18-7)

3. 出席予定者(敬称略、五十音順)

谷口主査(自治医大)、赤水委員(和歌山県立医大)、志村委員(山梨大)、
鈴木委員(福島医大)、緑川委員(福島医大)

オブザーバ: 林田氏(長崎大)、二川原氏(弘前大)、廣瀬氏(環境省)

原安協: 今田、竹村、喜古

4. 議 題

- (1) 各地域の判定困難事例について
- (2) 結果報告方法について
- (3) 有所見率調査における画像の提供の方針について
- (4) 説明会開催方法について
- (5) その他

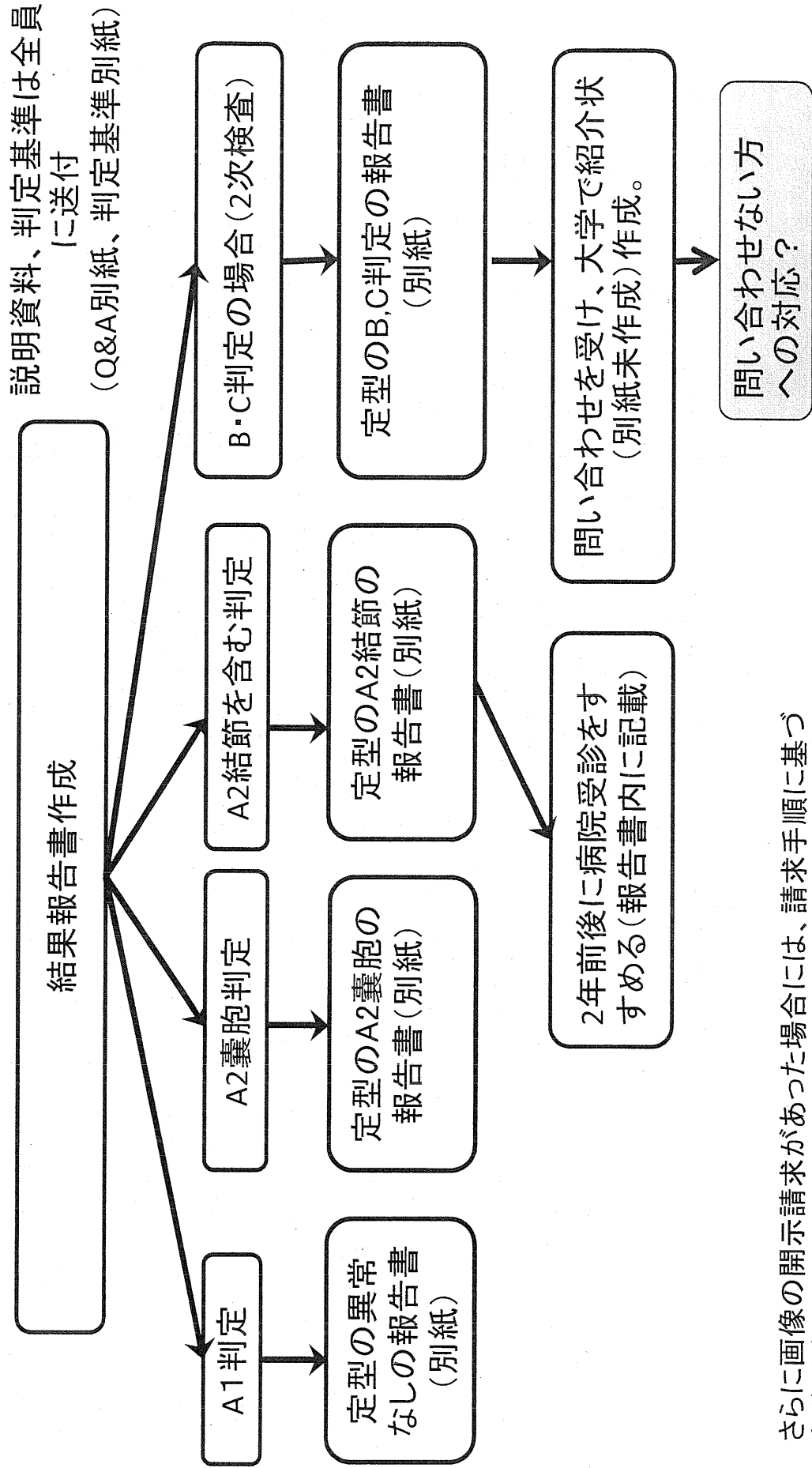
5. 配付資料

24 甲状腺 WG3-1	第2回議事録(案)
24 甲状腺 WG3-2	長崎大甲状腺超音波レポート(1次検査)
24 甲状腺 WG3-3	弘前大甲状腺超音波レポート(1次検査)
24 甲状腺 WG3-4	山梨大甲状腺超音波レポート(1次検査)
24 甲状腺 WG3-5-1	結果報告方法について(案)
24 甲状腺 WG3-5-2	甲状腺検査の結果についてのお知らせ
24 甲状腺 WG3-5-3	甲状腺検査のQ&A
24 甲状腺 WG3-5-4	甲状腺検査の判定基準
24 甲状腺 WG3-6-1	有所見率調査における画像の提供の方針について(案)
24 甲状腺 WG3-6-2	甲状腺超音波検査資料のご請求先について
24 甲状腺 WG3-6-3	超音波検査資料請求用紙
24 甲状腺 WG3-7	説明会開催方法について(案)

結果報告方法について(案)

基本的考え方

個別に結果を送付したうえで、原則的に説明会を行う。



さらに画像の開示請求があった場合には、請求手順に基づき送付する。

〒

様

平成25年 月 日

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科
国際保健医療福祉学分野

甲状腺検査の結果についてのお知らせ

この度は、【小児の甲状腺超音波検査における結節性病変の有所見率調査】において、私どもが実施した「甲状腺検査」をお受けいただきましてありがとうございました。

今回の甲状腺超音波検査の結果について、慎重に判断を行い、次のとおり判定しましたのでお知らせいたします。

様

《判定》

A1

正常所見です。

※二次検査の必要はありません。

※ 結果については、詳しくは別紙「甲状腺検査の判定基準」をご覧ください。

※ 二次検査が必要な方には後日詳しい紹介状をお送りいたします。お手数ですが、別紙「甲状腺検査の判定基準」に記載されている連絡先までご連絡ください。

所見用紙

この度は、【小児の甲状腺超音波検査における結節性病変の有所見率調査】に御協力いただきましてありがとうございました。

現在、福島県で行われている県民健康管理調査とは異なり、今回の甲状腺超音波検査は、長崎大学における諸研究の一環として実施いたしましたので、今後の継続的な検査及び検診の実施予定がございません。そのため、今回研究調査に御協力頂きました皆様には、超音波検査の所見を下記のようにお知らせ致します。

この度は調査に御協力頂き、誠にありがとうございました。

____様 検査日：2012/11/12（検査番号：103101）

《所見》

今回の検査では、甲状腺は正常でした。

甲状腺の中にのう胞や結節（しこり）はありません。

※ 小児甲状腺の大きさに関する明確な基準値がないため、二次検査を受けた方が良いと考えられる場合を除き、甲状腺の大きさは記載していません。

※ 検査情報を希望される方は、お名前（保護者名）、学校名、検査日および検査番号を記載の上、メールにて genkenkokusai@yahoo.co.jp 宛ご連絡下さい。メール受信後、専用の請求書用紙をご自宅へお送りいたしますので、必要事項を全てご記入の後、請求書用紙に記載のある宛先までご郵送下さい。ご請求後、概ね1ヶ月後にご自宅へ郵送申し上げます。

〒

様

平成25年 月 日

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科
国際保健医療福祉学分野

甲状腺検査の結果についてのお知らせ

この度は、【小児の甲状腺超音波検査における結節性病変の有所見率調査】において、私どもが実施した「甲状腺検査」をお受けいただきましてありがとうございました。

今回の甲状腺超音波検査の結果について、慎重に判断を行い、次のとおり判定しましたのでお知らせいたします。

様

《判定》

A2

20mm 以下ののう胞（液体の入っている袋のようなもの）を認めましたが、二次検査の必要はありません。

※ 結果については、詳しくは別紙「甲状腺検査の判定基準」をご覧ください。

※ 二次検査が必要な方には後日詳しい紹介状をお送りいたします。お手数ですが、別紙「甲状腺検査の判定基準」に記載されている連絡先までご連絡ください。

所見用紙

この度は、【小児の甲状腺超音波検査における結節性病変の有所見率調査】に御協力いただきましてありがとうございました。

現在、福島県で行われている県民健康管理調査とは異なり、今回の甲状腺超音波検査は、長崎大学における諸研究の一環として実施いたしましたので、今後の継続的な検査及び検診の実施予定がございません。そのため、今回研究調査に御協力頂きました皆様には、超音波検査の所見を下記のようにお知らせ致します。

この度は調査に御協力頂き、誠にありがとうございました。

____様 検査日：2012/11/12（検査番号：103102）

《所見》

甲状腺に mm 以下ののう胞を認めます。

その他に所見はなく、甲状腺は正常です。

なお、万が一、甲状腺（喉）の部分が急速に大きくなったり、喉の違和感やつかえ感などの圧迫症状が出た場合には、別紙「甲状腺検査の判定基準」に記載されている連絡先までお問い合わせください。

※ 小児甲状腺の大きさに関する明確な基準値がないため、二次検査を受けた方が良いと考えられる場合を除き、甲状腺の大きさは記載していません。

※ 検査情報を希望される方は、お名前（保護者名）、学校名、検査日および検査番号を記載の上、メールにて genkenkokusai@yahoo.co.jp 宛ご連絡下さい。メール受信後、専用の請求書用紙をご自宅へお送りいたしますので、必要事項を全てご記入の後、請求書用紙に記載のある宛先までご郵送下さい。ご請求後、概ね1ヶ月後にご自宅へ郵送申し上げます。

〒

様

平成25年 月 日

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科

国際保健医療福祉学分野

甲状腺検査の結果についてのお知らせ

この度は、【小児の甲状腺超音波検査における結節性病変の有所見率調査】において、私どもが実施した「甲状腺検査」をお受けいただきましてありがとうございました。

今回の甲状腺超音波検査の結果について、慎重に判断を行い、次のとおり判定しましたのでお知らせいたします。

様

《判定》

A2

小さな（5mm以下）の結節（しこり）を認めましたが、二次検査の必要はありません。

※ 結果については、詳しくは別紙「甲状腺検査の判定基準」をご覧ください。

※ 二次検査が必要な方には後日詳しい紹介状をお送りいたします。お手数ですが、別紙「甲状腺検査の判定基準」に記載されている連絡先までご連絡ください。

所見用紙

この度は、【小児の甲状腺超音波検査における結節性病変の有所見率調査】に御協力いただきましてありがとうございました。

現在、福島県で行われている県民健康管理調査とは異なり、今回の甲状腺超音波検査は、長崎大学における諸研究の一環として実施いたしましたので、今後の継続的な検査及び検診の実施予定がございません。そのため、今回研究調査に御協力頂きました皆様には、超音波検査の所見を下記のようにお知らせ致します。

この度は調査に御協力頂き、誠にありがとうございました。

____様 検査日：2012/11/12（検査番号：103102）

〈所見〉

甲状腺に mm 以下の結節（しこり）を認めます。

その他に所見はなく、甲状腺は正常です。

二次検査は必要ありませんが、念のため、2年後に、別紙「甲状腺検査の判定基準」に記載されている連絡先にご連絡頂くか、この所見用紙をお持ちいただき医療機関を受診されることをお勧めします。

なお、万が一、甲状腺（喉）の部分が急速に大きくなったり、喉の違和感やつかえ感などの圧迫症状が出た場合には、別紙の連絡先までお問い合わせください。

※ 小児甲状腺の大きさに関する明確な基準値がないため、二次検査を受けた方が良いと考えられる場合を除き、甲状腺の大きさは記載していません。

※ 検査情報を希望される方は、お名前（保護者名）、学校名、検査日および検査番号を記載の上、メールにて genkenkokusai@yahoo.co.jp 宛ご連絡下さい。メール受信後、専用の請求書用紙をご自宅へお送りいたしますので、必要事項を全てご記入の後、請求書用紙に記載のある宛先までご郵送下さい。ご請求後、概ね1ヶ月後にご自宅へ郵送申し上げます。

〒

様

平成25年 月 日

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科

国際保健医療福祉学分野

甲状腺検査の結果についてのお知らせ

この度は、【小児の甲状腺超音波検査における結節性病変の有所見率調査】において、私どもが実施した「甲状腺検査」をお受けいただきましてありがとうございました。

今回の甲状腺超音波検査の結果について、慎重に判断を行い、次のとおり判定しましたのでお知らせいたします。

様

《判定》

B

二次検査をお勧めします。

※ 結果については、詳しくは別紙「甲状腺検査の判定基準」をご覧ください。

※ 二次検査が必要な方には後日詳しい紹介状をお送りいたします。お手数ですが、別紙「甲状腺検査の判定基準」に記載されている連絡先までご連絡ください。

所見用紙

この度は、【小児の甲状腺超音波検査における結節性病変の有所見率調査】に御協力いただきましてありがとうございました。

現在、福島県で行われている県民健康管理調査とは異なり、今回の甲状腺超音波検査は、長崎大学における諸研究の一環として実施いたしましたので、今後の継続的な検査及び検診の実施予定がございません。そのため、今回研究調査に御協力頂きました皆様には、超音波検査の所見を下記のようにお知らせ致します。

この度は調査に御協力頂き、誠にありがとうございました。

____様 検査日：2012/11/12（検査番号：103103）

《所見》

甲状腺に mm の結節（しこり）を認めます。

医療機関を受診し、二次検査を受けてください。

改めて医療機関への紹介状をお送りしますので、以下の連絡先までご連絡下さい。

〈連絡先〉 電話番号 095-819-7171（13:00～17:00 土日祝日を除く）

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科

国際保健医療福祉学分野 担当；林田

※ 小児甲状腺の大きさに関する明確な基準値がないため、二次検査を受けた方が良いと考えられる場合を除き、甲状腺の大きさは記載していません。

※ 検査情報を希望される方は、お名前（保護者名）、学校名、検査日および検査番号を記載の上、メールにて genkenkokusai@yahoo.co.jp 宛ご連絡下さい。メール受信後、専用の請求書用紙をご自宅へお送りいたしますので、必要事項を全てご記入の後、請求書用紙に記載のある宛先までご郵送下さい。ご請求後、概ね1ヶ月後にご自宅へ郵送申し上げます。

〒

様

平成25年 月 日

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科

国際保健医療福祉学分野

甲状腺検査の結果についてのお知らせ

この度は、【小児の甲状腺超音波検査における結節性病変の有所見率調査】において、私どもが実施した「甲状腺検査」をお受けいただきましてありがとうございました。

今回の甲状腺超音波検査の結果について、慎重に判断を行い、次のとおり判定しましたのでお知らせいたします。

様

《判定》

C

甲状腺の状態等から判断して、早急に二次検査を受けていただくことが必要です。

※ 結果については、詳しくは別紙「甲状腺検査の判定基準」をご覧ください。

※ 二次検査が必要な方には後日詳しい紹介状をお送りいたします。お手数ですが、別紙「甲状腺検査の判定基準」に記載されている連絡先までご連絡ください。

所見用紙

この度は、【小児の甲状腺超音波検査における結節性病変の有所見率調査】に御協力いただきましてありがとうございました。

現在、福島県で行われている県民健康管理調査とは異なり、今回の甲状腺超音波検査は、長崎大学における諸研究の一環として実施いたしましたので、今後の継続的な検査及び検診の実施予定がございません。そのため、今回研究調査に御協力頂きました皆様には、超音波検査の所見を下記のようにお知らせ致します。

この度は調査に御協力頂き、誠にありがとうございました。

____様 検査日：2012/11/12（検査番号：103102）

《所見》

甲状腺に mm の結節（しこり）を認めます。

医療機関を受診し、二次検査を受けてください。

改めて医療機関への紹介状をお送りしますので、以下の連絡先までご連絡下さい。

〈連絡先〉 電話番号 095-819-7171（13:00～17:00 土日祝日を除く）

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科

国際保健医療福祉学分野 担当；林田

※ 小児甲状腺の大きさに関する明確な基準値がないため、二次検査を受けた方が良いと考えられる場合を除き、甲状腺の大きさは記載していません。

※ 検査情報を希望される方は、お名前（保護者名）、学校名、検査日および検査番号を記載の上、メールにて genkenkokusai@yahoo.co.jp 宛ご連絡下さい。メール受信後、専用の請求書用紙をご自宅へお送りいたしますので、必要事項を全てご記入の後、請求書用紙に記載のある宛先までご郵送下さい。ご請求後、概ね1ヶ月後にご自宅へ郵送申し上げます。

〒

様

平成25年 月 日

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科
国際保健医療福祉学分野

甲状腺検査の結果についてのお知らせ

この度は、【小児の甲状腺超音波検査における結節性病変の有所見率調査】において、私どもが実施した「甲状腺検査」をお受けいただきましてありがとうございました。

今回の甲状腺超音波検査の結果について、慎重に判断を行い、次のとおり判定しましたのでお知らせいたします。

様

《判定》

A2

小さな(5mm以下)の結節(しこり)と、20mm以下の嚢胞(液体の入っている袋のようなもの)の両者を認めましたが、いずれも二次検査の必要はありません。

※ 結果については、詳しくは別紙「甲状腺検査の判定基準」をご覧ください。

※ 二次検査が必要な方には後日詳しい紹介状をお送りいたします。お手数ですが、別紙「甲状腺検査の判定基準」に記載されている連絡先までご連絡ください。

所見用紙

この度は、【小児の甲状腺超音波検査における結節性病変の有所見率調査】に御協力いただきましてありがとうございました。

現在、福島県で行われている県民健康管理調査とは異なり、今回の甲状腺超音波検査は、長崎大学における諸研究の一環として実施いたしましたので、今後の継続的な検査及び検診の実施予定がございません。そのため、今回研究調査に御協力頂きました皆様には、超音波検査の所見を下記のようにお知らせ致します。

この度は調査に御協力頂き、誠にありがとうございました。

____様 検査日：2012/11/12（検査番号：103102）

〈所見〉

甲状腺に mm 以下ののう胞と mm 以下の結節（しこり）を認めます。

その他に所見はなく、甲状腺は正常です。

二次検査は必要ありませんが、念のため、2年後に、別紙「甲状腺検査の判定基準」に記載されている連絡先にご連絡頂くか、この所見用紙をお持ちいただき医療機関を受診されることをお勧めします。

なお、万が一、甲状腺（喉）の部分が急速に大きくなったり、喉の違和感やつかえ感などの圧迫症状が出た場合には、別紙の連絡先までお問い合わせください。

※ 小児甲状腺の大きさに関する明確な基準値がないため、二次検査を受けた方が良いと考えられる場合を除き、甲状腺の大きさは記載していません。

※ 検査情報を希望される方は、お名前（保護者名）、学校名、検査日および検査番号を記載の上、メールにて genkenkokusai@yahoo.co.jp 宛ご連絡下さい。メール受信後、専用の請求書用紙をご自宅へお送りいたしますので、必要事項を全てご記入の後、請求書用紙に記載のある宛先までご郵送下さい。ご請求後、概ね1ヶ月後にご自宅へ郵送申し上げます。

〒

様

平成25年 月 日

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科
国際保健医療福祉学分野

甲状腺検査の結果についてのお知らせ

この度は、【小児の甲状腺超音波検査における結節性病変の有所見率調査】において、私どもが実施した「甲状腺検査」をお受けいただきましてありがとうございました。

今回の甲状腺超音波検査の結果について、慎重に判断を行い、次のとおり判定しましたのでお知らせいたします。

様

《判定》

A1

のう胞や結節（しこり）は認めませんが、甲状腺にその他の所見があり、念のため二次検査をお勧めします。

※ 結果については、詳しくは別紙「甲状腺検査の判定基準」をご覧ください。

※ 二次検査が必要な方には後日詳しい紹介状をお送りいたします。お手数ですが、別紙「甲状腺検査の判定基準」に記載されている連絡先までご連絡ください。

所見用紙

この度は、【小児の甲状腺超音波検査における結節性病変の有所見率調査】に御協力いただきましてありがとうございました。

現在、福島県で行われている県民健康管理調査とは異なり、今回の甲状腺超音波検査は、長崎大学における諸研究の一環として実施いたしましたので、今後の継続的な検査及び検診の実施予定がございません。そのため、今回研究調査に御協力頂きました皆様には、超音波検査の所見を下記のようにお知らせ致します。

この度は調査に御協力頂き、誠にありがとうございました。

____様 検査日：2012/11/12（検査番号：103102）

《所見》

甲状腺にのう胞や結節（しこり）はありませんが、甲状腺の腫大が疑われます。

念のために、医療機関の受診をお勧めします。

改めて紹介状をお送りいたしますので、以下の連絡先までご連絡下さい。

〈連絡先〉電話番号 095-819-7171（13:00～17:00 土日祝日を除く）

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科

国際保健医療福祉学分野 担当；林田

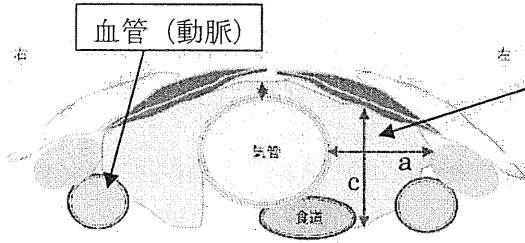
※ 小児甲状腺の大きさに関する明確な基準値がないため、二次検査を受けた方が良いと考えられる場合を除き、甲状腺の大きさは記載していません。

※ 検査情報を希望される方は、お名前（保護者名）、学校名、検査日および検査番号を記載の上、メールにて genkenkokusai@yahoo.co.jp 宛ご連絡下さい。メール受信後、専用の請求書用紙をご自宅へお送りいたしますので、必要事項を全てご記入の後、請求書用紙に記載のある宛先までご郵送下さい。ご請求後、概ね1ヶ月後にご自宅へ郵送申し上げます。

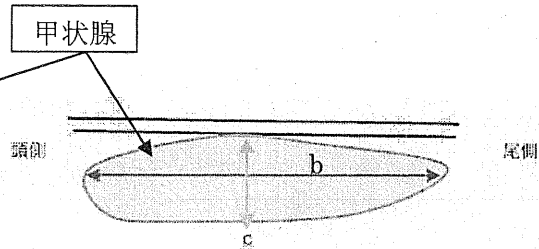
◆甲状腺検査の Q&A

Q.1 甲状腺は超音波でどのように見えますか？

甲状腺は前頸部に気管を取りまくように存在する臓器で、成人では横径（下図 a）1~2cm、縦径（下図 b）4~5cm、厚み（下図 c）1~2cm で、重量は約 20g です。小児では、年齢により少しずつ大きくなり、高校生でほぼ成人と同じ大きさになります。



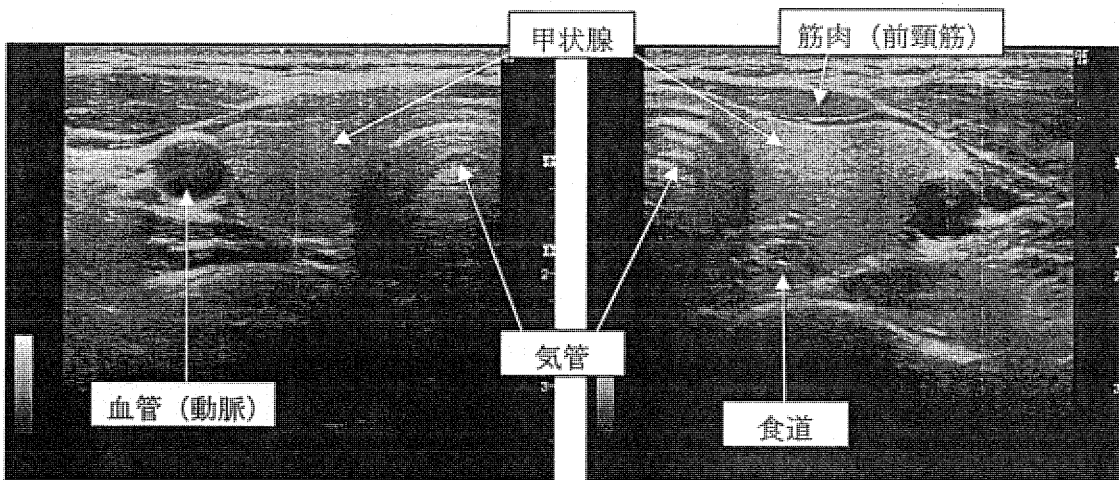
甲状腺模式図（横断面）



甲状腺模式図（縦断面）

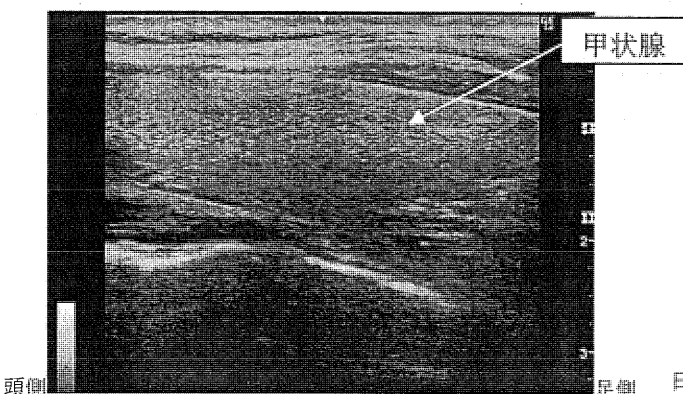
（甲状腺超音波診断ガイドブックより引用）

超音波では、下の写真のように見えます。正常甲状腺は、内部が均質です。左甲状腺の横断面では、気管との間に食道が見えることがあります。



右甲状腺（横断面）

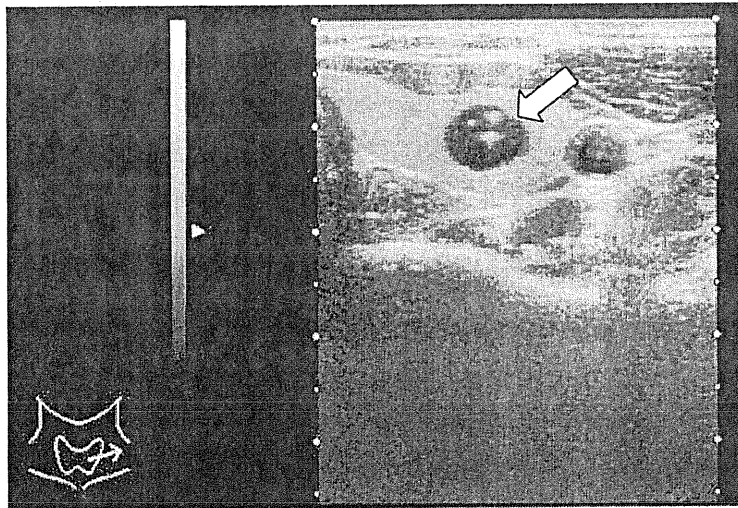
左甲状腺（横断面）



甲状腺（縦断面）

Q.2 のう胞とはなんですか？

「のう胞」とは甲状腺にできた体液の貯まった袋状のものです。健康な方でも見つかることが多い良性のものです。中には、のう胞の内部に結節（しこり）を伴うものがあります。このような場合、通常のがんとう胞と診断されることが多いのですが、今回の調査では、結節を見つけることが目的であるため、これをあえてのがんとう胞とせず、結節（しこり）と判定しています。



コロイドのがんとう胞（甲状腺横断面）

左の写真の矢印で示した黒い部分がのう胞です。のう胞はその内部が真っ黒に見えます。

内部に点状もしくは多重の白い部分を伴うことがあり、これはコロイドのがんとう胞と呼ばれます。

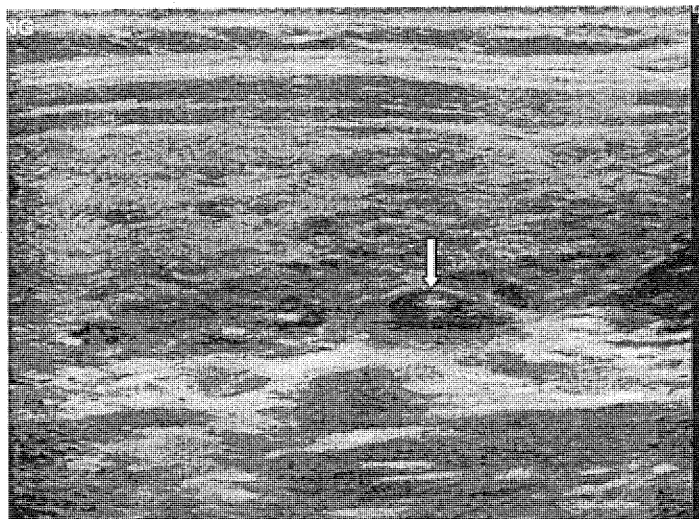
コロイドとは、甲状腺ホルモンの元になる分泌物が甲状腺内に貯蔵された、ゼラチン状の物質です。

のう胞の右側に同じような黒い部分が見られますが、これは血管（動脈）です。

のがんとう胞多発（甲状腺縦断面）

右はのがんとう胞がたくさん集まっている、のがんとう胞多発の写真です。のがんとう胞多発では黒いかたまりがたくさん集まって見えます。コロイドのがんとう胞の場合には、内部に点状もしくは多重の白い部分（矢印）を伴います。

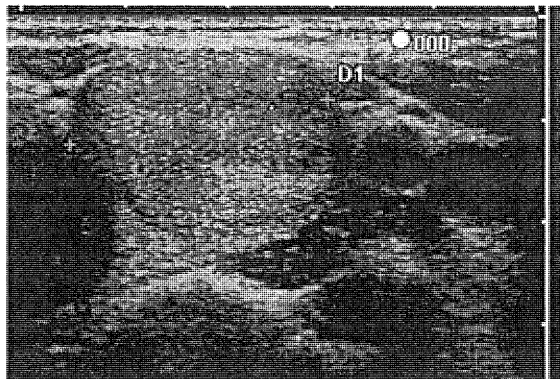
のがんとう胞多発は、様々な大きさのがんとう胞が無数に集まっていることが多いため、その数を正確に数えることはできません。



のがんとう胞は長い年月の間に自然に消失したり、小さくなったりする傾向が強いです。通常、小さいのがんとう胞は治療の必要はありません。しかし、その大きさが 20mm を超えると、喉の違和感やつかえ感など、喉の圧迫症状がみられることがあり、その様な場合には中の液体を抜くなどの処置をする場合があります。つまり、のがんとう胞の治療の必要性は、その数ではなく、症状の有無と大きさにより判断します。

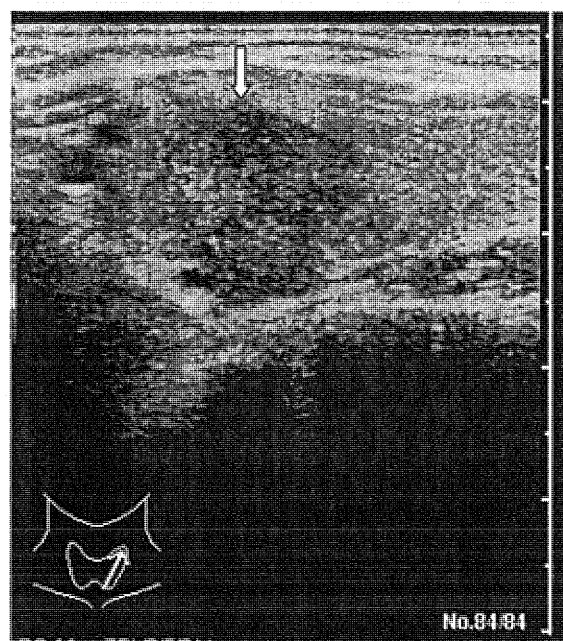
Q.3 結節（しこり）とはなんですか？

「結節」（しこり）とは甲状腺の一部にできる充実性の（中身が詰まった）かたまりです。良性のものと、悪性のもの（がん）があります。最近では、超音波検査機器の精度が上がったことで、かなり小さいものでも、見つかることが多くなっています。



結節（良性腫瘍）

左の写真のように、しこりの形が比較的整っており、境界がはっきりとして線で追えるようなもの、しこりの内部が正常の甲状腺組織と似ているもの、しこりの中に白く細かい多数の点を認めないもの、は良性と考えられるしこりです。



結節（悪性腫瘍）

右の写真は悪性のしこり（矢印）です。良性のしこりとは違い、形がいびつで、境界がはっきりせずでこぼこしています。また、内部に黒い部分が混ざっていたり、時には細かい白い点が多数認められることがあります。このように、悪性のしこりでは、内部は均一ではなく、全体に黒っぽい色をしています。

Q.4 今回の甲状腺検査では、「5.0mm 以下の結節」は原則として「二次検査不要」としてありますが、こうした判断はどのように決めたのですか？

甲状腺超音波診断ガイドブック改訂第2版（南江堂 2012年発行）に準じて対応しています。5.0mm 以下の結節（しこり）はのう胞（体液の貯まった袋状のもの）と区別がつかないものが多く、超音波所見としては良性と判断されています。

このような小さな結節やのう胞については、超音波診断装置の進歩により探知できるようになったものであり、現在、通常の診療でも、その存在自体が異常、あるいは治療を要する所見とはされておられません。

しかし、今回は、A2判定となる5.0mm 以下の結節であっても、結節の状態によって経過を見た方が良いと判断した場合には、二次検査を要するB判定として通知をしております。

一方、のう胞で大きさが20mm を越えるものは、喉の違和感やつかえ感など、甲状腺周囲にある臓器の圧迫症状が出現する可能性があります。こうしたことを背景として、今回の判断は、甲状腺がんの臨床特徴を理解している甲状腺学会その他専門医からなる複数の委員の検証を受けて決定しています。

Q.5 二次検査が必要とされた場合はどうしたらよいのでしょうか？

今回の超音波検査で一定の所見が認められた方（B・C判定の方）には、検査結果通知後、改めて紹介状をお送りします。特にご要望がなければ、今回の研究事業を行い、また、甲状腺の専門医がいる長崎大学病院を紹介しています。大学病院での検査は、問診、詳細な超音波検査、血液検査、尿検査等を必要に応じて行います。（必要があれば甲状腺細胞診検査を行う場合もあります。）この検査では甲状腺の専門医が、学校での検査の時の超音波画像も含めて詳細を説明し、皆様の疑問にも丁寧にお答えします。

Q.6 今回の検査で、がんかどうかは分かるのでしょうか？

今回実施した検査は、いわゆる集団検診です。甲状腺に所見があるかないかを検査しているものであり、最終的な診断はできません。よって、検査で分かるのは良悪性判定ではなく、さらなる検査が必要な方を見つけることです。詳しい検査が必要かどうかの判定は複数の専門医によるチェックを経て決定し、説明文を加えた結果通知を送付しております。結果通知においては、説明文書を添付しておりますが、結果通知の内容が分かりにくい場合にはご連絡下さい。

甲状腺検査の判定基準

今回の甲状腺超音波検査の結果は、次のように判定しています。

A1	<ul style="list-style-type: none"> ・正常所見です。 ・二次検査の必要はありません。
A2	<ul style="list-style-type: none"> ・小さな結節（しこり）やのう胞（液体が入っている袋のようなもの）が見られましたが、二次検査の必要はありません。
B	<ul style="list-style-type: none"> ・二次検査をお勧めします。
C	<ul style="list-style-type: none"> ・甲状腺の状態等から判断して、早急に二次検査を受けていただくことが必要です。

※判定基準の詳細については裏面をご参照ください。

※二次検査の対象となった皆様の大部分は良性の結節（しこり）であることが予想され、以前から存在していた可能性が高いと考えられますが、念のため二次検査（詳細な甲状腺の超音波検査、血液検査、尿検査）を受けて下さい。なお、二次検査では、必要があれば甲状腺細胞診検査を行う場合があります。

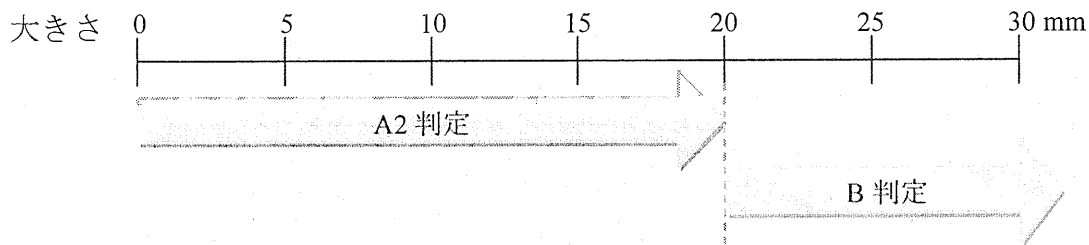
【甲状腺検査に関するお問い合わせ先】

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科
国際保健医療福祉学分野 担当；林田
電話番号 095-819-7171

（13:00～17:00 土日祝日を除く）

判定基準…しこりの大きさだけではなく、様々な観点で判定しています。

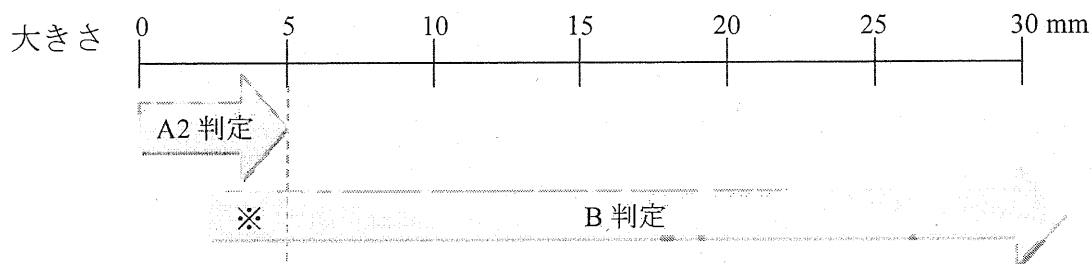
■のう胞



「のう胞」とは体液の貯まった袋状のものです。健康な方でも見つかることの多い良性のものです。20mm を超えるもので、のどが圧迫されるような感じが出る場合には、針を刺して中の液体を抜くこともあります。よって、今回の検査ではのう胞の大きさが 20mm 以上の場合に、B 判定としています。

なお、今回、のう胞の中に結節（しこり）を伴うものは、あえてのう胞とせず、結節（しこり）の基準で判定しています。

■結節（しこり）



「結節」（しこり）とは甲状腺の一部にできる充実性の変化です。最近では、超音波検査機器の精度が上がったことで、見つかることが多くなっています。多くは精密検査の必要がない良性のもので、悪性であることは稀です。通常診察で「精査が必要」と診断するのは、しこりがおおよそ 10~20mm 以上の場合です。しかし、受診者が小児で、初めて指摘されたものであることから、今回の検査ではしこりの大きさが 5mm 以上か、それに満たなくても、しこりの状態によって、二次検査を受けた方が良いと判断される場合（※）には、B 判定としています。

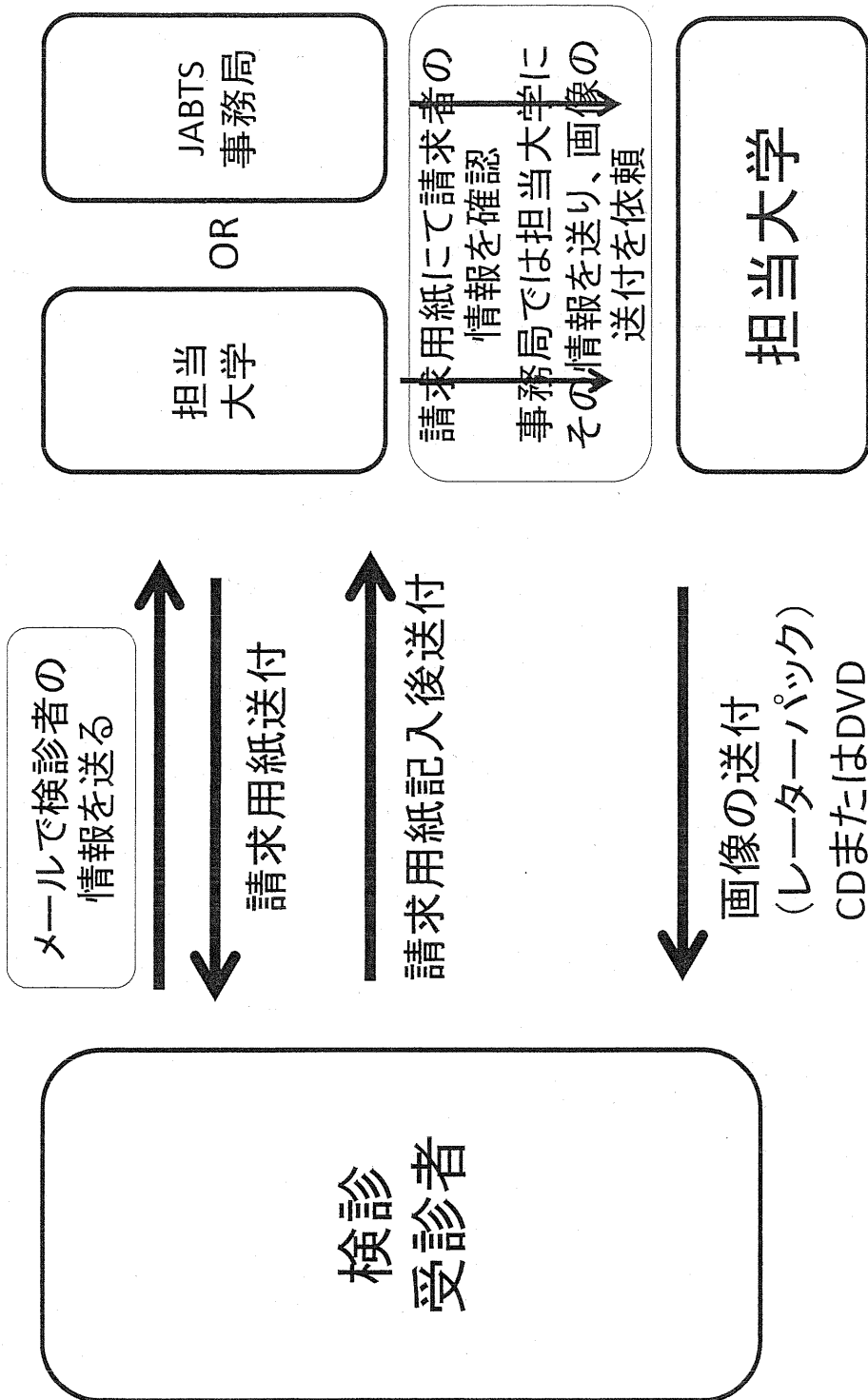
B 判定とされた場合には、この機会に、念のために二次検査を受けて下さい。

尚、様々な状態から早急に二次検査が必要と判断される場合は C 判定としています。

有所見率調査における画像の提供の方針について(案)

基本的考え方

開示の求めがあった場合に、次の手順で画像を開示する。



平成25年 月 日

保護者様

特定非営利活動法人日本乳腺甲状腺超音波医学会

甲状腺超音波検査資料のご請求先について

謹啓 時下ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

この度は、環境省委託「甲状腺結節性疾患有所見率等調査事業」超音波検査にご協力いただきまして誠にありがとうございました。

さて、先日ご依頼いただきました超音波検査の資料につきまして、同封の「甲状腺結節性疾患有所見率等調査事業 超音波検査資料請求用紙」に必要事項をご記入の上、下記宛てにご返送頂きますようお願い申し上げます。尚、ご通知までに1ヶ月程度お時間を頂く場合がございますので予めご了承下さい。

謹白

送付先 (宛名ラベルとしてご利用下さい)

〒409-3898

山梨県中央市下河東11-10

山梨大学医学部 環境内科学講座 志村浩己 様

甲状腺結節性疾患有所見率等調査事業 超音波検査資料請求用紙

■ 学 校 名 _____

_____ 年 組

■ 生徒氏名 _____ (男・女)

■ 保護者氏名 _____ 印

(ご捺印お願いします)

■ 住 所 〒 _____

■ 電話番号 _____

■ 内 容 静止画のみ ・ 動画のみ ・ 静止画及び動画

(検査を実施した医師等の判断により、動画が保存されていない場合には、静止画のみを送付いたします)

説明会開催方法について(案)

基本的考え方

原則的に説明会を行うが、施設の希望を優先する

対象者には、説明会について連絡し、参加できない場合にはホームページを参考にしようように説明

説明会の希望・日程調整

希望する場合

定型の説明会
(各県の実況について)

送付した説明資料の内容説明と今回の結果について

希望しない場合

説明の掲載予定のwebを掲載
(疾患、全体の結果)

内容は、別途検討

質問がある場合の連絡先、期間、方法

Webの掲載内容案

JABTSのホームページからリンクし、次のものを掲載(研究事業の経緯に関する挨拶文に加え
て)

- 1、説明資料(Q&A)
- 2、甲状腺検査の判定基準
- 3、全体の結果、3県別の結果
- 4、検査結果・受診に関する問い合わせ先のメールアドレス(3大学と事務局)
- 5、検討事項(4月に掲載し期限をどうするか)